

病院と在宅との 多職種連携研修会

がん患者さんの退院を考える～この患者さん在宅療養可能です～

第1部 講演

『大学病院から在宅療養に移行した事例について』

名古屋市立大学病院 肝・膵臓内科 副部長・講師
藤原 圭 先生

『在宅医が語る、在宅療養について』

本山ホームケアクリニック 院長
水野 聡己 先生

座長：みずほ在宅支援クリニック 院長 家田 秀明先生

第2部 グループディスカッション

『在宅で療養するために、どのような支援が必要か？』
～事例を通して考える～

座長：名古屋市立大学病院 地域包括ケア推進・研究センター長
赤津 裕康先生

日時 2月29日(土) 14時～16時 (13時半開場)

場所 名古屋市立大学 本部棟4階ホール

定員 100名 (応募者多数の場合先着順となります)

受講料 無料 申込期限 2月10日(月)

対象者 瑞穂区内で活動している医療・介護関係者

お申し込み方法 裏面の申し込み用紙にてお申し込みください

主催 名古屋市立大学病院
名古屋市瑞穂区医師会
瑞穂区はち丸在宅支援センター
共催 瑞穂区地域包括ケア推進会議

[お問い合わせ](#) 瑞穂区はち丸在宅支援センター
TEL 052-852-0874

参加申込書

瑞穂区はち丸在宅支援センター行

FAX : 052-852-0875

申し込み締め切り 令和2年2月10日 (月)

※申し込みは先着順となっております。

定員になり次第締め切らせていただきますのでご了承ください。

事業所名			
参加者氏名		職種	
連絡先	TEL	FAX	

会場案内図

